



週報



東京本郷ロータリークラブ

2025-2026 年度 RI 会長メッセージ「よいことの ために 手を取りあおう」

東京本郷ロータリークラブテーマ 百花繚乱「35 周年から共に未来へ」

創立/平成 3 年 3 月 13 日 (1991 年)

事務局/〒 101-0032 千代田区岩本町 2-1-16 森川ビル 5F 電話: 080-3277-4540 FAX: 03-5829-4541

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp

例会: 毎週水曜日 12 時 30 分 例会場: ホテルメトロポリタンエドモント 電話: 03-3237-1111

〒 102-8130 東京都千代田区飯田橋 3-10-8

会長: 飯塚貞子 副会長: 山路敏之 会長エレクト: 市河久和 幹事: 田上睦深 会報/広報・公共イメージ向上/IT 委員長: 篠崎陽一

第 1562 回例会

2026 年 1 月 28 日発行 (No. 1502)

本日の例会 (1 月 28 日)

第 3 回 クラブフォーラム

テーマ「創立35周年事業について」

次回の卓話 (2 月 4 日)

「米山奨学生 報告」

米山奨学生

ゲン フェン ゴツクジユウ さん

1 月 21 日 第 1561 回例会報告

第 2 回 クラブ協議会

「例会を録画したデータが事務局にあります」

出席

会員数: 35 名 出席数 18 名 欠席数: 14 名

出席免除者数: 3 名 出席率: 56.25%

ビジター: 1 名

クラブゲスト: ゲン フェン ゴツクジユウ さん (米山奨学生)

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

* 長久保スミ子会員

本日協議会に出られませんが、皆様よろしくお願
い致します。

* 田上睦深会員

今日は大変寒いですね。クラブ協議会、皆様よろ
しくお願い致します。

* 澤部利藏会員

次年度幹事仰せつかりました。どうぞよろしくお
願いいたします。

会長報告

- 2026-27 年度 RI メッセー
ジが発表になりました。
「持続可能なインパクト
を生み出そう」です。

持続可能な
インパクトを
生み出そう

Rotary

幹事報告

- 2 月 18 日は、オープンブッフェ例会となってお
ります。是非とも、会員候補者の方へのお声
かけをお願いします。
- 本日は、「第 2 回 クラブ協議会」を行います。
例会終了予定は 14:00 となります。

ニコニコBOX

9,000 円

累 計

593,745 円

End Polio Now 感謝状



2024-25年度ポリオプラスへ1,500ドル以上を寄付したクラブに送られる感謝状を受賞しました。

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

(公財) ロータリー米山記念奨学会ニュース

【★ ハイライト よねやま 310 号 ★】

2026年1月14日発行

【今月のトピックス】

- ・第6代 よねやま親善大使カレタオさん退任
- ・ハラル体験で異文化交流
- ・寄付金速報 下期普通寄付のお願い
- ・米山学友初の遺言寄付 次世代に託す「志」
- ・台湾米山学友会 総会開催
- ・ミンガラ奉仕デー 田中作次奨学生日本語カフェ開催

お知らせ

第2750地区 米山学友会 10周年総会情報

タイ米山学友会 総会情報

マレーシア米山学友会 10周年総会情報

スリランカ米山学友会 10周年総会情報

【今月のピックアップ記事】

米山学友初の遺言寄付 次世代に託す「志」

米山学友として初めて遺言寄付を申請された林小微さん(1983-84/和歌山東RC)が

2024年12月7日、ご逝去されました。

関西米山学友会会長を務めた林さんは、会長在任中に台湾や韓国の学友会を訪問し、学友会の関係構築に尽力されました。また、当財団設立50周年記念式典のフォーラムに登壇されるなど、幅広く活躍されました。

当財団では2000年度より「遺言寄付制度」を設け、事業の趣旨にご賛同くださる方々のご意思をお預かりしています。林さんは2009年1月、「学友にもこのような制度があることを知ってほしい」との思いから、米山学友として初めて遺言寄付を申請。さらに2017年3月には2回目の申請を行い、当事業へ

の変わらぬご支援の意思を示されました。

林さんが逝去された後、ご家族は深い悲しみの中にありながらも、故人のご遺志を大切に守り、遺言寄付を実現されました。心より感謝申し上げます。

林さんが遺された志は、当事業を通じて次世代を支える大きな力となっていきます。

ここに謹んで哀悼の意を表し、故人のご冥福をお祈り申し上げます。

▼全文は、こちらよりご覧ください。

https://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight310_pdf.pdf

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

「持続可能なインパクトを生み出そう」

とオンラインカ・ババロラ氏が会員に呼びかけ

～インパクトある活動と「世界をオープンに受け入れる」

ことを国際ロータリー会長エレクトが強調～

ロータリー Web「ニュース&特集記事」より抜粋

(<https://www.rotary.org/ja/>)

1月12日、米国フロリダ州オーランドで開催中の国際協議会でオンラインカ H. ババロラ国際ロータリー会長エレクトが講演し、クラブでの歓迎的な環境づくり、意義あるプロジェクトの実施、人生を変えるようなロータリーでの体験を通じて、「持続可能なインパクトを生み出そう」と呼びかけました。

「ロータリーは私たちを変えました。私たちという人間を形づくり、より良い人間にしてくれたのです。私たちは“世界を変える”ことをよく話題にします。ポリオ根絶や平和構築について語ります。しかし、ロータリーが自分自身をどう変えたかについては、あまり考えません」

ナイジェリアのトランス・アマディ・ロータリークラブの会員であるババロラ氏は、十代のときにローターアクトクラブで活動したことが、恵まれた環境で育ったことによる狭い視野から抜け出し、より広い世界を見るきっかけになったと語りました。その気づきは、地域社会の人びとに読み書きを教える活動など、クラブが生み出したインパクトを目のあたりにしたことでもたらされました。

「ロータリー会員である私たちは、より良い未来というビジョンを共有しています」とババロラ氏。「そのビジョンを現実にするには、自身の内なる変化を意識し、解き放たなければなりません。成果だけでなく、インパクトを重視すべきです」

変化とインパクトは同じではない、と述べた上で、ババロラ氏はこう続けました。「変化は始まりに過ぎません。インパクトこそが永続するのです」

※続きは、ロータリー Web でご参照ください。